

1-デオキシノジリマイシン高含有桑葉エキ스는 食後の血糖値上昇を抑制する

研究のねらい

2型糖尿病の発症予防および進展遅延には血糖値を制御することが最も肝要である。桑は1-デオキシノジリマイシン (DNJ) と呼ばれるブドウ糖の類似物を特徴的に含む。DNJは消化管において糖質の分解酵素のグルコシダーゼを阻害し、食後の血糖値の上昇を抑制することが期待される。ここではDNJを高含有する桑葉エキスのヒトでの有効摂取量を明らかにする。

成果の内容

- ① DNJは桑葉に微量しか含まれないため、ヒトが日常的に摂取が可能で効果が期待できるDNJ高含有桑葉エキスを開発した (図1)。
- ② 桑葉エキスは、ヒトで0.8g以上の食前摂取で食後血糖値の上昇を抑制し、1.2gを1カ月以上連続摂取しても低血糖を起こさない (図2)。

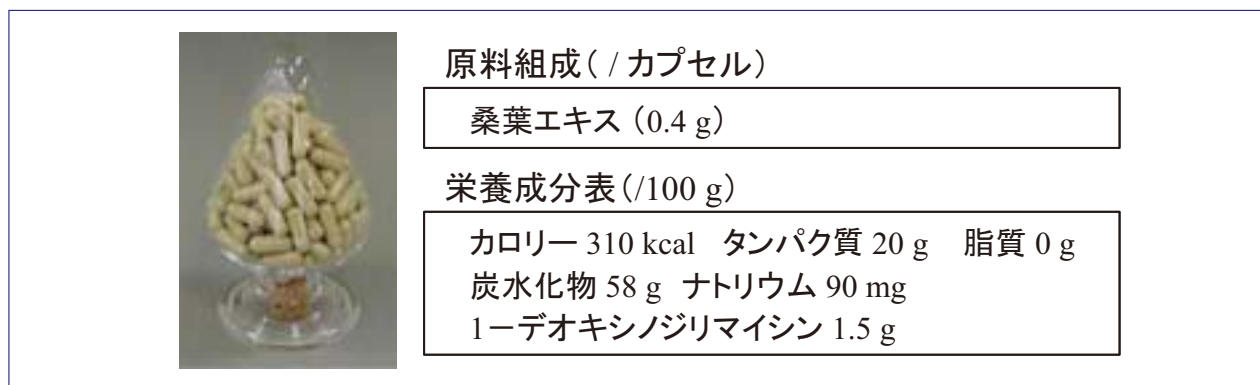


図1 1-デオキシノジリマイシンを高含有する桑葉エキス

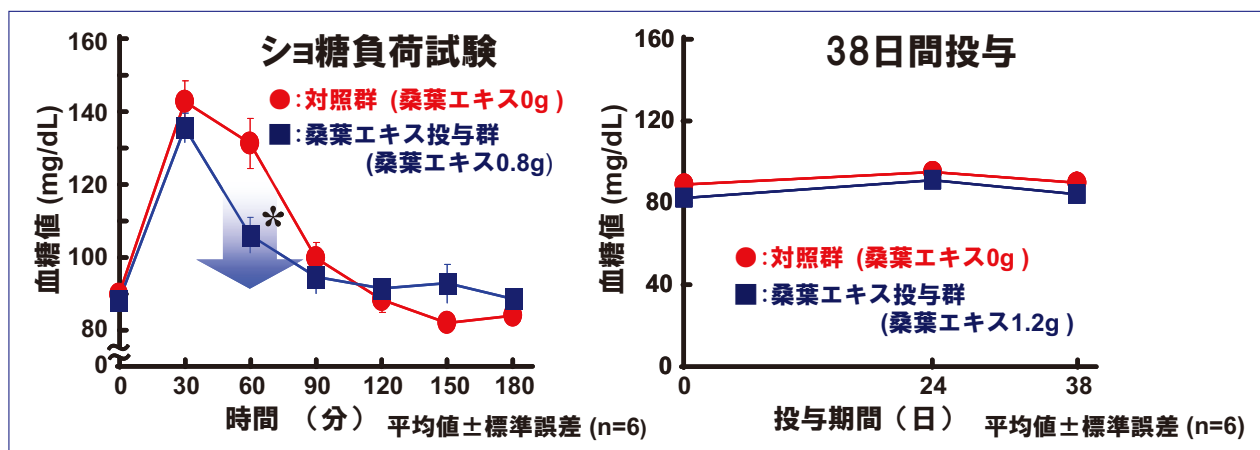


図2 桑葉エキ스가ヒトの血糖値に与える影響 (単回投与、長期投与)

成果の利活用

- ① 本成果は桑エキスが糖尿病予防食材として有望であり、その機能性を科学的に示したものであるが、製品の効能を謳うものではない。

